

제 9219 호



훈장증

일본원자력산업회의

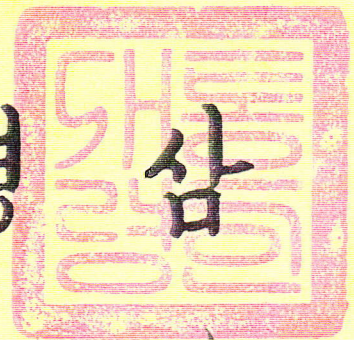
부회장 모리 카즈히사

귀하는 과학기술진흥을 통하여 우리나라
사회발전에 이바지한바. 그러므로 대한민국
헌법의 규정에 의하여 다음훈장을 수여함.

국민훈장 적류장

1997년 4월 21일

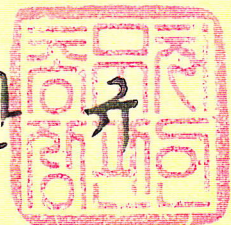
대통령 김 영 삼



국무총리 고 선

이중을 국민훈장부에 기입함

총무처장관 김 한 규





REPUBLIC OF KOREA

CITATION

In recognition of and appreciation for his outstanding and meritorious service rendered to the Republic of Korea, I take great pleasure in awarding, in accordance with the powers delegated to me by the Constitution of the Republic of Korea,

THE ORDER OF CIVIL MERIT
SEOGRYU MEDAL

TO

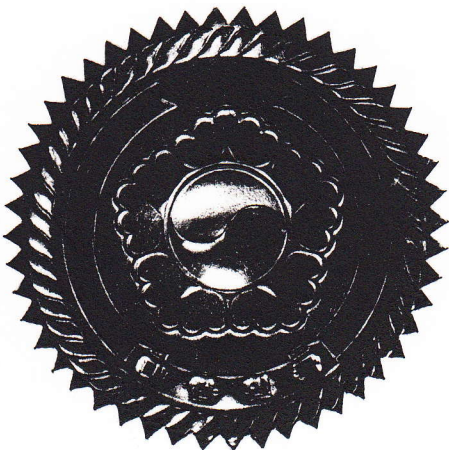
MR. KAZUHISA MORI
JAPAN

Mr. Kazuhisa Mori, Vice Chairman of Japan Atomic Industrial Forum, Inc., has rendered distinguished service to Republic of Korea through cooperation on promotion of nuclear energy and exchange of nuclear technology and information between the Republic of Korea and Japan.

Furthermore, Mr. Kazuhisa Mori has made a great contribution to Korea's winning the presidential office in the Pacific Nuclear Council.

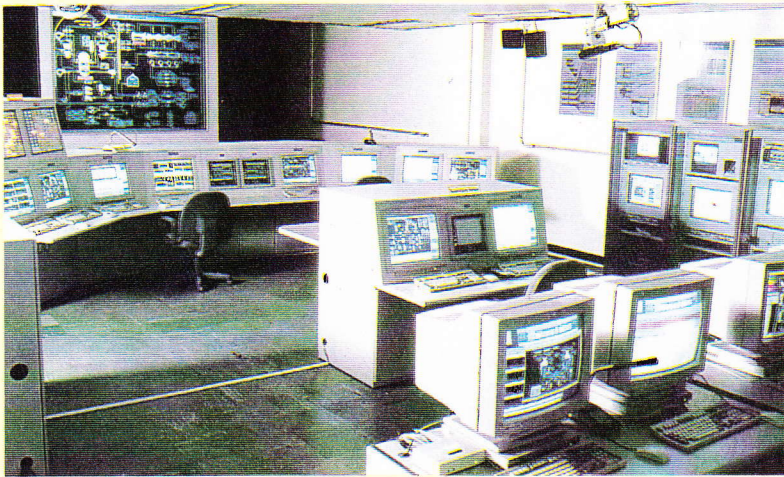
His valuable dedication and service have earned for him the appreciation and admiration of the Korean people.

April 21, 1997



KIM YOUNG SAM

PRESIDENT OF THE REPUBLIC OF KOREA



인간 공학적 원전 시뮬레이터 개발

한국원자력연구소 沈鳳植 박사팀은 최근 신형 원전 운전 제어반 설계시 인간 공학적 실험 평가를 통해 보다 향상된 제어반 설계를 할 수 있는 통합 실험 시뮬레이터 설비를 삼성전자, 미국 GSE사와 공동 연구 끝에 세계 최초로 개발에 성공했다.



모리 일본원산 부회장 훈장 수상 축하연

4월 21일 과학의 날에 국민훈장 석류장을 수상한 일본원자력산업회의의 모리 가스히사 부회장의 수상 축하연이 韓榮成 국가과학기술자문회의의 위원장 등 원자력 관계 인사가 참석한 가운데 4월 21일 르네상스 호텔에서 한국원산 주최로 열렸다.



제83차 원자력계 월례 조찬회

제83차 원자력계 월례 조찬회가 5월 21일 서울 인터컨티넨탈 호텔에서 90여명의 원자력계 인사가 참석한 가운데 열렸다. 이날 조찬회에서 전성훈 민족통일연구원 연구위원은 「아시아 지역의 원자력 협력 체제에 대한 원자력 선진국의 구상」이란 주제로 강연을 했다.



鄭建 한국원산 사무국장 NucNet賞 수상

한국원자력산업회의의 鄭建 사무국장은 한국의 중요한 원자력 관련 자료를 신속하게 제공한 공로로 유럽원자력학회가 발행하는 <NucNet>의 96년도 '올해의 상' 수상자로 선정되어, 5월 5일 스위스 베른에서 수상했다.

韓国原産発行 『原子力産業』 5月号 目次

アトムアンテナ：原子力産業が発展するための条件		2
診断：大学学部制と原子力工学科		5
原発運営：古里1号機 一週期を故障無しで運転		
—その意義と明日の課題—		8
REPORT：国際原子力損害賠償協約の改訂		
—改訂の背景と主な内容—		21
‘97日本原産年次大会：		
・基調講演：原子力の今日と明日	V.Mikhailov	26
・技術セッション：エネルギー環境と廃棄物	G.Marsh	30
コラム：安全文化を定着させるための提言		38
原子力随想：エネルギーと原子力、そしてエントロピー (entropy)		40
時事科学：科学技術の大衆化		42
技術開発：		
・人間工学的原子力発電所のシミュレーター		44
・原発運転員の訓練用シミュレーター		52
・雑固体放射性廃棄物の加熱圧縮装置		61
・無漏出自己動力伝達装置型バルブ		67
参観記：アメリカの放射性廃棄物管理の現況		
—Waste Management '97 国際学会議—		73
海外原子力界：世界ウラニウム市場の動向		78

裏表紙写真説明

- 開発された人間工学的原発のシミュレーター
- 森一久日本原子力産業会議副会長の勲章受賞祝賀会のようす
- 第83回原子力界月例朝食会のようす
- 鄭健韓国原産事務局長の NucNet 賞受賞のようす

※祝賀会の写真横の説明

4月21日科学の日に日本原子力産業会議の森一久副会長が国民勲章石榴賞を受賞し、韓国原産主催による受賞祝賀会が、韓榮成国家科学技術諮問会委員長など原子力関係者らが参席するなか、ルネッサンスホテルにて開かれた。

원자력산업

Nuclear Industry



1997. 5

当直体制を整備

——科学技術庁

科学技術庁では、事故・トラブルなどの緊急事態において迅速に対応するため、4月25日(金)17時45分より同庁職員が24時間体制で緊急時の連絡・通報を受ける体制を整備した。

今後、平日夜間および休日の緊急連絡先は下記のとおり。

○科学技術庁当直室

平日 17:45～翌9:30

休日(土・日曜、祝日) 全日

☎(03)3581-2748 (直)

(03)3581-5271 内780～782

Fax (03)3581-2789

なお、上記の番号は連絡窓口で

あり、具体的な対応は原子力安全局放射線安全課で行う。同課の連絡は従来どおり下記へ。

○原子力安全局放射線安全課

☎ & Fax (03)3581-0456 (直)

注) 緊急連絡すべき場合

放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行規則39条第1項に基づき科学技術庁に報告する必要があると考えられる場合などの緊急時

韓国国民勲章を受章

——森原産副会長

韓国の大韓民国国民勲章の授章式が、「科学の日」にあたる4月21日(月)に科学技術院(KAIST)で行われ、日本原子力産業会議副



授章式会場にて
左より森夫妻、呂韓国原産専門委員

会長・日本アイソトープ協会諮問委員の森一久氏が^{ぎくろ}石榴章を受け、日本人として初めて国民勲章を受章した。

今回の受章は、原子力分野における20年あまりにわたる協力を通じ、韓国原子力分野の発展に大きく貢献した功績などが評価されたもの。

雑学を愛する人のためのセミナー

王様の学校 108

鴻 知己

次の記述に誤っているものはあるでしょうか。

- A. イギリス(やカナダ)ではシャーベットのことをソーベという。
- B. アメリカではフランス料理の用語アントレー(entre)をオントレーと発音し、main dish(主要料理)の意味で使っている。
- C. 北方ドイツではメニュー(das Menuまたはdas Men)といえは定食を意味する。
- D. 韓国語/朝鮮語は「オ」「ヨ」「ウ」の音がそれぞれ2つずつある。
- E. 「アッパ」といえは津軽弁では「お母さん」、韓国語/朝鮮語では「お父さん」を意味し、「ナ」といえは津軽弁では「あなた」、韓国語/朝鮮語では「わたし」を意味する。
- F. クリスマスが食事の前にする「お祈り」を、英語ではgraceという。
- G. 英語を母国語とするクリスマスが「お祈り」の最後にいうアーメン(Amen)は、So be it. という意味のヘブライ語である。
- H. 「ハンバーガーの具」などというときの具のことを、英語ではworksという。
- I. 「ごはんですよ」を英訳するとすれば、Come and get it. である。
- J. 英語でNIMBYというのは、「ゴミ処理場のような施設を自分の家の近くに作るのは絶対イヤ」などといった、一種のエゴ精神のことである。
- K. エジソンの特許第1号は電気式投票機である。
- L. 万歳は今日「バンザイ」と発声するが、明治初期までは「バンゼイ」が主流であった。

(解答は82ページ)